仮面ライダー&スーパー戦隊&ゴジラ怪獣の力を持つ者のヒーローアカデミア

エボルト　キルバス　アマゾンズ

【注意事項】

このＰＤＦファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にＰＤＦ化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でＰＤＦファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

主人公、怪獣　仮隊は殺人と窃盗の容疑を掛けられた。裁判の結果、怪獣　仮隊は死刑となった。その後弁護士が冤罪だと証明できたのは死刑が執行された翌日だった。家族は彼にした事を後悔し、友達と恋人は何故信じてあげなかった!と悲しんだ。だが、怪獣　仮隊の魂は地球の魂のサイクルから外れ、たまたま僕のヒーローアカデミアの世界へ辿り着き、その世界で成長していく。

尚、輪廻から外れた時神が大変な事になったと慌てて彼に力を与えたという事があったそうな。

目　次

第一話　あっ大将！チート多めで！　1

第一話　あっ大将！チート多めで！

　その者はゴジラや仮面ライダー、スーパー戦隊が大好きであった、アニメが好きであった。だが、その者は犯していない罪を着せられた

　そのせいで家族は信じてくれず、親友も友達も恋人だって、全ての人に信じてもらえなかった。着せられた罪は殺人と窃盗の二つ。結果的にその者は〝死刑〟となった。その者は絶望し周りの人全てを憎んだ。

　その後、〝死刑が執行された〟冤罪だと分かったのは彼が亡くなってから二日後だった。彼の家族は彼にした事を後悔し、友人と親友と恋人は信じてあげれば、と後悔した。

　だが彼には未練があったそれは最終回までスーパー戦隊や仮面ライダーを見れなかったこと、モンスターバースシリーズのゴジラＶＳキングコングを見れなかったこと等、色々ある、その未練が奇跡を起こした。彼の魂は異世界へ行ったのだ。

　主人公ｓｉｄｅ

　ああ、くっそ！なんで、なんで俺が死ななきゃならない！俺はまだ生きたい！まだ死ねない！せめてキラメイジャーとゼロワンとゴジラＶＳキングコングだけは見ていない間は死ねない！

ん？何処だここ？っていうか赤ちゃんになってる?!ヤバイヤバイ！テンパりすぎて劇場版仮面ライダービルドＢｅ＿Ｔｈｅ＿Ｏｎｅのクローズビルド変身シーンみたいになってる！

「あうあう～」

あ～声が出せないのストレス～!!

あの後の記憶はほとんどないって言うか思い出したくない。だって思春期の男子が女性の胸を吸うってヤバイよ！更にオムツってマジ最悪！そのせいで殆ど記憶がない！

ちなみに現在三歳になりました～！わーい！パチパチパチパチ！
三年間この世界を生きて来てわかった事がある、それはこの世界が僕のヒーローアカデミアの世界という事だ。
俺の個性は
「仮面ライダー、スーパー戦隊、ゴジラ系怪獣変身！その名の通り仮面ライダーや擬似ライダー、スーパー戦隊、ｓゴジラやガメラ等に変身出来るぞ！変身アイテム等は頭の中で思い浮かべればでてくる！」
なんでプレゼントマイクが居るのか分からないけどそう言う事だ。
うん、冷静に考えるとなかなかヤバイな、チートだなうん。
ガタキリバになれば一人でスーパーヒーロー大戦出来るし。
ちなみにメカゴジラとかＭＯＧＥＲＡにも慣れるみたい、怪獣のジャンルに含まれているみたいだ。
「はーい、子供はそろそろ寝る時間ですよ～」
おっと、もう寝る時間だ。それではまた会いましょう。ｃｉａｏ！